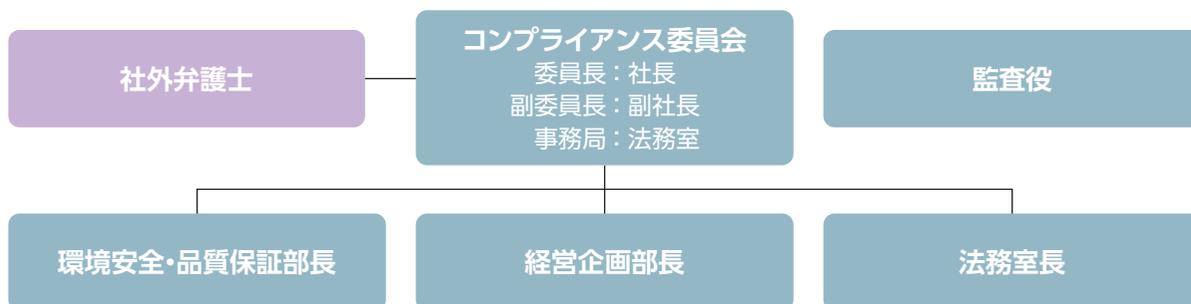


# コンプライアンス

当社グループは、法令および社会規範に従うことが企業の存続と発展の条件であると捉え、コンプライアンスを重視した経営に注力しています。そのため、グループ全体にコンプライアンスを強力に推進することに加え、維持向上を図る組織として、社長を委員長とし、社外の専門家を含めた「コンプライアンス委員会」を設置しています。

## コンプライアンス推進体制



コンプライアンス委員会では、コンプライアンスに関する教育および指導、規則の改正、マニュアルの策定のほか、部門長、箇所長、個別の関連委員会の長および子会社社長からの報告受領、遵守状況の監査を定期的を実施し、必要に応じて改善勧告を行っています。

また、グループ社員に対する遵守事項を掲げ、これまで以上に日々の活動を誠実に進めることで、よき企業市民として確かな社会的評価の獲得を目指しています。

<p><b>企業市民として</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各種業法の遵守</li> <li>寄付行為・政治献金の規制</li> <li>反社会的勢力との関係断絶</li> <li>独占禁止法の遵守</li> <li>購入先との適正取引、下請法の遵守</li> <li>不正競争の防止</li> <li>安全保障貿易管理関連法令の遵守</li> <li>輸出入関連法令の遵守</li> <li>過剰な接待・贈答の禁止</li> <li>外国人公務員等への贈賄禁止</li> <li>適正な宣伝・広告の実施</li> </ul>	<p><b>公開会社として</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>経営情報の開示</li> <li>適正な会計処理</li> </ul> <p><b>メーカーとして</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>製品の安全性確保</li> <li>環境の保全</li> <li>保安・防災の実施</li> </ul> <p><b>会社との利害関係者として</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>利益相反の禁止</li> <li>会社資産の適切な使用</li> <li>インサイダー取引の禁止</li> </ul>	<p><b>職場を形成する者として</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>就業規則の遵守</li> <li>人権の尊重・差別の禁止</li> <li>セクシャルハラスメントの禁止</li> <li>プライバシーの保護</li> <li>職場の安全衛生確保</li> <li>政治・宗教活動の禁止</li> </ul> <p><b>業務上の情報に係る者として</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>企業機密の適切な管理</li> <li>情報システムの適切な利用</li> <li>個人情報の適切な管理</li> <li>知的財産の保護</li> </ul>
--	--	--

### 相談ほっとライン

当社グループは、コンプライアンス委員会に直接通報できる制度を設けています。

コンプライアンス違反またはそのおそれを把握した場合は、上司への報告を含め通常の業務のなかで対処することが原則ですが、迅速かつ効果的な対応が困難であると判断した場合に、この制度を利

用することで、コンプライアンス違反の未然防止または早期解決を図る体制を整えています。また、匿名での報告が可能です。氏名を明記した場合でも、当制度を利用したことにより通報者が不利益を受けることがないよう配慮しています。

相談ほっとライン通報件数(件)	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度
	0	0	2	1	1